




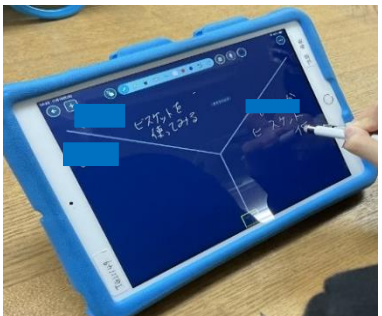


<令和4年度 ICT活用促進プロジェクトモデル校事業・学力向上実践推進校 高崎市立中央小学校>

学年・教科：6年・図工

題材名：「光と影の世界へようこそ」

ねらい：光や影、材料、用具との組み合わせを試行錯誤してつくりたい空間のイメージをもつ。

<p align="center">教師の発問、児童の反応 ★ICTの活用</p>	<p align="center">学習の様子</p>
<p>1 前時までの活動を振り返る。(5分) ★複数の光源や材料を組み合わせることで、新たな活動を思い付くことができるよう、動く光と様々な材料を組み合わせている児童の活動を紹介する。 T：いつもは何もない空間を、光と影で別のイメージに変えてみよう。</p>	
<p><くめあて> 光や影、材料との組み合わせを試して、つくりたい空間のイメージをもとう</p>	
<p>2 各場所に分散して光源と材料、用具の組み合わせを試しながら、新しい表現を見つける。【個人・グループ】(30分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思い付いた活動にすぐ取り組めるよう、活動場所ごとに材料・用具を準備する。 ・つくりかえたり、新しく思い付いたことを試したりできるよう、活動の時間を十分にとる。 ・児童が思いや活動の意図を明確にできるよう、児童との対話を大切にしながらイメージしたことや工夫したことを言語化できるよう促すとともに、それを認めて共感する。 <p>★イメージを追求できるよう、現在とこれまでの活動を写真や動画で比べて確認しながら活動を進めるようにする。</p> <p>★変化した様子を実感したり、新たな発想を広げたりするきっかけとなるよう、活動中に端末で写真や動画を撮るようにする。</p> <p>T：どこに、何を、どのように置いたらいいか考えながらやろう。できたものは遠くからも見てみよう。</p> <p>S：この壁にビー玉を貼り付けたら可愛いんじゃないかな。</p> <p>S：何色にする？緑とオレンジがいいかな。</p> <p>S：ビー玉を貼り付けても、あまり光らないね。想像と違う。</p> <p>S：懐中電灯にセロファンをつけて、壁に映した方がキレイだよ。</p> <p>S：本当だ！！じゃあ、ビー玉はいらないね。</p> <p>S：水面をつくる？どうする？viscuit（ビスケット）が使えるかな。</p> <p>S：立体的に見せるにはどうしたらいいかな。</p> <p>S：扇風機で風を送って、貼り付けたものが動けば泳いでいるみたいになるかも。</p>	
<p>3 ロイロノートで互いの活動を共有し、いいなと思ったところや工夫しているところを伝え合う。【全体】(8分)</p>	
<p>★互いの場所の変化について、友達のよさや工夫、面白さに気付けるよう、撮影した画像や動画を基に話し合えるようにする。</p> <p>T：考えたものを共有してください。</p> <p>S：〇〇ちゃんの、ピンク色がすごくキレイだね。</p> <p>S：本当だ。私が撮ったものと合わせてもいい？</p> <p>T：友達の作品で、これいいなって思うものがあったら、教えてください。</p> <p>S：更衣室の作品、すごいね。色使いが、ブルーでいい感じ。</p> <p>S：理科室のも、すごいよ。光の当て方がいい。</p>	
<p>4 本時の活動の振り返り(2分) ★成果と課題を明確にして次時に活かせるように、思ったことや考えたことなどをロイロノートの共有ノートに記述したり、写真に書き込んだりする。</p>	
<p><振り返り> T：話し合ったことをノートに書き込んだら、先生に送ってください。</p>	
<p>S：次は他のグループみたいに、viscuit（ビスケット）を使ってみようよ。</p> <p>S：いいね、面白くなるかも。そうしよう。</p> <p>◎次時の活動について見通しをもつ</p> <p>T：変化させてつくった空間を、みんなに見てもらいたいですね。見に来た人が楽しめるような空間になるといいですね。</p>	